なはセン通信

Vol.45

なは市民活動支援センター
（那覇市市民文化部まちづくり協働推進課）
〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1
なは市民協働プラザ 2 階
（2020 年 2 月発行）

第 12 期協働大使 委嘱式 を実施しました！

2/8（土）に「第 12 期協働大使委嘱式」を実施しました。
協働大使とは、「地域をより良くするために活動している方へ、那覇市長が感謝と敬意を表すと共に、活動の継続をお願い（委嘱）した方」のことです。

長きにわたり、自治会や市民活動などで活躍されてこられた方を中心に、なは市民協働大学やなは市民協働大学院で学び、地域づくり、まちづくりに関心の高い方など、83 名が今期新たに協働大使になりました。

ボクらも協働大使です！

なはふぁぬ

なは市民協働プラザ・那覇市 IT 創造館、那覇市消防局
3 施設合同のフェスを開催！

MECALFES
メカルフェス 2020

2/22（土）11:00～18:30

なは市民活動支援センターでは、
『初めて学ぶ SDGｓと市民協働』
『学生の市民活動リレー発表』
『利用登録団体の活動発表』
『フードドライブ』
『アートプロジェクト』『フォトラッシュアート展』
『西平博人（演出家・自治会長）のトークショー』を実施！
ぜひ、遊びにいらしてください！

安岡中学校１年生が職場体験に来てくれました！

1/22・23 の 2 日間。安岡中学校の 1 年生の 2 人（ユウタさん、ハルキさん）が、職場体験に来てくれました。
ふたりともとても礼儀正しく、素直で明るいだけでなく、感じたことや自分の考えをしっかりまとめ伝える事ができ『那覇の中学生は素晴らしい！未来は明るい！』と、勝手に感じておりました。

センターで活動されている皆さまの交流の場として活用ください！

第 37 回 Fun日カフェ開催！2/28(金)

12:00～15:00

フードドライブ(ご家庭で余っている食品の寄付)も同時に受け付け！

FUNNICHI COFFEE

なは市民協働プラザ　地下駐車場の有料化について

消防局のとなりに建設中の「ナハメカルパーキング（71 台）」が３月２日より供用開始いたします。
それに伴い、以前よりお知らせしているとおり、なは市民協働プラザの地下駐車場も有料となり、２時間以内の出庫制限がなくなりました。しかし、台数に制限がある為、引き続き受講者には公共交通の利用も促してくださいますようお願いします。

ナハメカルパーキング＆なは市民協働プラザ地下駐車場

24 時間駐車可能（ただし、24 時～6 時は入庫不可）

なは市民活動支援センター利用者駐車料金	
最初の 2 時間まで	100 円
2 時間超え 1 時間ごと	100 円

例：3 時間のご利用の場合は 200 円

駐車基本料金（一般）	
最初の 1 時間まで	300 円
1 時間超え 30 分までごと	100 円

例：3 時間ご利用の場合は 700 円

「なは市民活動支援センター利用者」の例

- センター内で実施される会議や講座などに参加
- 支援ブース、事務室の利用
- 印刷室、交流スペース、情報スペースの利用

「なは市民活動支援センター」近隣公共交通について

- バス　那覇バス 10 番「なは市民協働プラザ前」　徒歩　30 秒
  沖縄バス８番「メカル１丁目」　徒歩５分
  那覇バス 11 番「古島」　徒歩７分
- 沖縄都市モノレール
  「古島駅」徒歩７分　　「おもろまち駅」徒歩２０分

3 月は、利用団体登録更新月です！

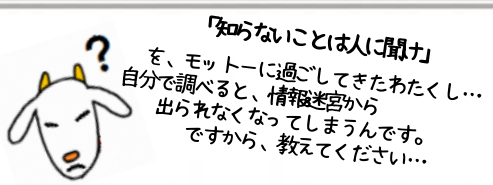
当センターでは、市民による自主的で営利を目的としない、協働によるまちづくりのための社会貢献活動を行なう市民団体の方が集まりやすく連携しやすくすることを目的としております。
今年度（12 月末現在）は、**61 団体**が新規団体として登録いただきました。皆さまのますますのご活躍と更に利用団体が増えることを願っています。

また、3 月は**利用団体登録の更新月**です！次年度にむけて、更新の準備をよろしくお願い致します！
（※今年度未更新の団体様は、今年度分もお早目に！）

情報コーナー＆BOOK

2/20 よりスタートする「ボランティア受け入れワークショップ」は、昨年度も大変好評頂いた講座です。ボランティア人材を募りたいものの、手順がわからなかったり、募っても集まらず困っているという声を聞きます。
情報コーナーにボランティア関連の書物を集めました！『ボランティア受け入れる側』または『ボランティア人材』として、どうぞご参考ください！

また、2/22 に開催するメカルフェスでは、いつもの情報コーナーをだだっ広くオープンにして「初めて学ぶ SDGｓと市民協働（ワークショップ）」や「学生による市民活動リレー発表会～＃市民活動って楽しい～」、沖縄写真デザイン工芸学校による海岸漂着ごみをアートに変えた「フォトラッシュアート展」を実施。他にもピィパーズの紹介やコサージュ作り、ペットの飼い方コーナーなど、いつもと違うセンターに遊びに来てください！



シリーズ第10弾！

「何をしているトコですかっ？」

当センターの3階には、まちづくりに関わりの深い団体が入居し活躍されています。
そこで、それぞれの団体の活動内容や、今後の目標などをここで紹介していきたいと思います。

公益財団法人 那覇市育英会

―「那覇市育英会」とはどういった組織ですか？

昭和 39 年に那覇市独自の奨学金事業として、月額５千円の給付事業を始めたのが育英会の前身。当時の大卒の公務員の初任給が 40 ドル（¥14,400）くらいと聞いてますから、５千円という額は生活費として充分な金額だったと思います。沖縄は復帰前でドルを使っていたころでしたからね。

その事業が平成元年に終了し、平成４年に那覇市育英会を発足しました。それと同時に給付事業から貸与事業に変更し、平成 17 年に財団法人、平成 23 年には現在の公益財団法人となりました。

城間幹子那覇市長を理事長として、沖縄県内の経済界や教育界からの人材で理事・評議員が構成されていて、これまで奨学金を活用した学生は延べ 1000 名余りおられます。

―奨学金制度の重要性を教えてください

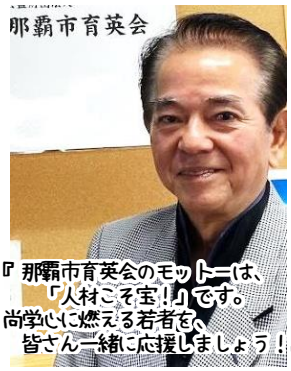
経済的事情で進学を諦める若者への学資支援は、未来を担う若者の人材育成として大切です。進学後、生活費のために始めたアルバイトは社会経験としては大切ですが、学業に影響が出てもいけないから、奨学金を活用して生活費を賄い、学業に専念できる環境で頑張ってほしいです。

償還は、卒業して１年後からスタートします。社会人となって生活の基盤が整った頃から４年間ないしは２年間の在学中に得た奨学金を無利子で 10 年間の長期で償還できる制度を導入しています。この償還状況も、一時的に減額などの相談を受けたりしますが、今のところ 99.9%償還できていますよ。教育関係の大学を卒業して小学校の教員をされていたり、お仕事しながら司法試験に向けて勉強してる方もいらっしゃいます。実は、東京オリンピック出場に向けて頑張っている方もいる。沖縄から新たにオリンピック選手が生まれるかもしれないわけですから、楽しみですよ。

―この奨学金はどのようにつくられているのですか？

主な財源としては、卒業された方の償還金ですが、自身の奨学金の償還を早く終わらせて「次の世代のために」と言って、新たに個人で寄付を下さる方もいます。

他には、地元の企業から周年事業で高額の寄付頂いたり、地域の団体が実施したお祭りの売り上げを寄付して下さいます。ほかには、市内の公立高校の同期会の記念にいただくこともありました。



佐久川　馨　常務理事

ご賛同いただいている皆さんは、学生にとって『安心して学べる環境がいかに大切か』を実感し、寄付金が沖縄県の人材育成に貢献できることに喜んでらっしゃいます。

―今後の目標などありましたら聞かせてください。

奨学金制度にも、返済の必要のない給付型奨学金というものがありまして我々の貸与型の応募者は減少傾向にあります。もちろん、どちらでも大いに活用して頂きたいですが、償還金を財源としていますので長期的に見ると貸与型は事業として継続しやすい事業だと考えています。

短大や専門学校への進学にも活用いただけますから、那覇市教育委員会の給付事業とも連携して対象者にアピールしていきたいです。また、人材育成にご理解いただいて、ご支援いただける方も募りたいですね。

本土の学生に比べると、県外で学ぶという経験にはハードルが一つ追加されている気がしてならない沖縄の学生。彼らが学び得た知識や経験は、沖縄に帰ってくるかもしれない。そう思うと「沖縄の若者の未来に携われる大人でありたい」と、強く感じました。

助成金等情報

『おきぎんふるさと振興基金』

募集期間：2020 年 2 月 28 日（金）
内　　容：沖縄の発展を担うあなたを応援します。「子どもの貧困問題」に取組まれている個人・団体のご応募もお待ちしております。
応募資格：下記において功績・実績があるか、又は研究中で将来性があるとみられる個人、団体、企業、商店街、事業組合等。また、助成後、確実に活動報告書を提出できる先。
①健康部門　②環境部門　③教育部門　④福祉部門　⑤文化部門

【お問合せ】沖縄県労働金庫 経営統括部　TEL：098-861-1196　mail：keiei_toukatsu@okinawa-rokin.or.jp

『那覇青果社会貢献基金助成金』

募集期間：2020 年 2 月 29 日（土）当日消印有効
内　　容：1 団体あたり、50 万円を限度。審査結果等により助成金決定額が申込み金額と異なる場合や希望に添えない場合があります。
助成対象：沖縄県内の次の事業で、事業期間は 1 年以内とします。
①自然然環境保全　②希少生物の保護・育成　③児童生徒の食生活

【お問合せ】那覇青果物卸商事業協同組合 総務部総務課 TEL：863-4171 FAX：863-4175　http://nahaseika.or.jp

『地域福祉を支援する「わかば基金」』

募集期間：2020 年 3 月 31 日（火）必着
内　　容：①支援金部門　②災害復興支援部門　③リサイクルパソコン部門
（① ②） 1 グループにつき、最高 100 万円　　（③）ノートパソコン 1 グループにつき、3 台まで
応募資格：各部門により対象が異なります。

【お問合せ】社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団わかば基金係　TEL：03-3476-5955　mail：info2@npwo.or.jp

※最新の情報や詳細は、各お問合せ先の応募要項を必ずご確認ください。

なは市民活動支援センター

市民による自主的で営利を目的としない、協働によるまちづくりのための社会貢献活動（市民活動）を行なうための拠点施設として、市民団体の方が集まりやすく連帯しやすくすることを目的としています。

なは市民活動支援センター　検索

会議室　料金一覧表			
会議室①	84 人	¥1,300/1h	¥400/1h
会議室②	36 人	¥650/1h	¥200/1h
会議室③	45 人	¥650/1h	¥200/1h
会議室④	18 人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑤	15 人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑥	15 人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑦	12 人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑧	24 人	¥250/1h	¥100/1h
研修室①（和室）	16 人	¥200/1h	¥100/1h
研修室②	17 人	¥200/1h	¥100/1h

印刷機　使用料	
白黒・A3 サイズ以下	￥1/枚
カラー・A3 サイズ以下	￥4/枚

※内容確認のため、原則として印刷物の一部提出をお願いしております。
※印刷用の用紙もお持ちください。
※USB 等のメディアからは直接印刷はできません。

お問合わせ　なは市民活動支援センター
〒900-0004
那覇市銘苅 2-3-1 なは市民協働プラザ 2 階
TEL：098-861-5024 / FAX：098-861-5029
メール：C-KATU005@city.naha.lg.jp